平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月29日

上場会社名　株式会社 フコク　　上場取引所　東
コード番号　5185　URL　http://www.fukoku-rubber.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 河本　次郎
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長　(氏名) 木村　尚　TEL 048-600-1700

四半期報告書提出予定日　平成23年8月10日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	12,782	3.7	744	△40.2	752	△38.0	443	△36.8
23年3月期第1四半期	12,323	58.4	1,243	―	1,212	―	701	―

(注)包括利益　24年3月期第1四半期　774百万円　(△21.4%)　23年3月期第1四半期　984百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	25.81	25.79
23年3月期第1四半期	40.85	40.81

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	44,964	22,427	47.1
23年3月期	44,997	21,830	45.9

(参考) 自己資本　24年3月期第1四半期　21,173百万円　23年3月期　20,663百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	―	10.00	―	10.00	20.00
24年3月期	―				
24年3月期(予想)		10.00	―	10.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	25,000	△3.5	1,600	△22.3	1,600	△21.6	900	△18.3	52.43
通期	52,000	0.7	3,600	△5.4	3,600	△5.3	2,100	81.1	122.33

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	17,609,130 株	23年3月期	17,609,130 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	442,848 株	23年3月期	442,848 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	17,166,282 株	23年3月期1Q	17,166,388 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。
2. 上記予想に関する事項は四半期決算短信(添付資料) 2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．四半期連結財務諸表 …… 3
（１）四半期連結貸借対照表 …… 3
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 5
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 7
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 7

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間における経済情勢を見ますと、中国を中心とするアジア経済が概ね堅調を維持する中、米国景気の回復鈍化、不安定な中東情勢、欧州債務問題等への懸念が尾を引いております。一方、日本経済は平成23年３月11日に発生した東日本大震災、それに続く原子力発電所事故によって、昨年来緩やかな回復傾向にあった景気と消費マインドも冷え込み、マイナス成長へと急落しました。その後、サプライチェーンの復旧に伴って生産活動が回復に転じる中、個人消費も持ち直し、震災復興のための補正予算も成立しましたが、電力供給問題を始めとして、材料及びエネルギー市況の上昇圧力、風評被害、円高や株価下落への懸念等、先行きの不透明感は払拭されないままです。

当社グループの主要顧客先である自動車産業においては、新興国を中心にグローバル市場の回復傾向が維持される一方、震災後のサプライチェーンの混乱により日本国内の完成車メーカー各社が大幅な減産を余儀なくさせられ、その影響が米国その他の自動車生産や販売へと波及するなど、厳しい局面が続きました。足元では、夏場の電力不足への対応に苦慮しつつ、業界をあげての復旧支援等によって挽回生産に向かい始め、震災前の生産水準への早期回復が見込まれております。当社グループも、主要顧客先の動きに歩調を合わせ、急速に回復する受注に追随するべく生産体制を整えてまいりました。

当社グループの連結売上高は、海外の受注の堅調が日本国内の落ち込みをカバーする形となり、前年同期比3.7%増の127億82百万円となりました。一方、損益面では日本国内の震災の影響が大きく影を落とし、営業利益は前年同期比40.2%減の７億44百万円、経常利益は同38.0%減の７億52百万円、四半期純利益は同36.8%減の４億43百万円となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第１四半期末の総資産は、前期末に比べ33百万円減少し449億64百万円となりました。

流動資産は前期末に比べ６億31百万円減少し、253億69百万円となりました。これは主に、現金及び預金の減少等によるものです。

固定資産は前期末に比べ５億98百万円増加し、195億94百万円となりました。これは主に、新工場建設に伴う建物及び構築物と機械装置及び運搬具の増加等によるものです。

負債は前期末に比べ６億29百万円減少し、225億37百万円となりました。これは主に、未払法人税等と賞与引当金の減少等によるものです。

純資産は前期末に比べ５億96百万円増加し、224億27百万円となりました。これは主に、利益剰余金と為替換算調整勘定が増加したこと等によるものです。

以上の結果、自己資本比率は前期末に比べ1.2ポイント増加し47.1%となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

当社グループの主要顧客先である自動車産業は、新興国を牽引役とするグローバルマーケットの需要増に対応して堅調に回復しつつあり、この傾向に追随する当社グループも、新たな市場再編の動きに対応しながら積極的に海外シフトを促進するとともに、グローバル化戦略を推進しております。このたびの東日本大震災は、国内の多くの完成車メーカー、部品メーカーを減産に追い込み、当社グループの業績にも少なからず影響がありましたが、サプライチェーンの急速な復旧によって生産回復の早期化、下期の挽回生産に向けての動きが明確になってきました。いまだに電力不足問題等の懸念事項もありますが、当社グループは震災のインパクトを可能な限り吸収しつつ、さらなる収益性向上を目的とした体制づくりを継続しながら今期の事業を運営していく所存です。

このような状況を踏まえて、当期の業績につきましては平成23年７月22日に発表いたしました通り、連結売上高が前年同期比0.7%増の520億円、営業利益が同5.4%減の36億円、経常利益が同5.3%減の36億円、当期純利益が同81.1%増の21億円と予測しております。

上記業績予想には、現時点での入手可能な情報に基く将来の予測が含まれております。今後の事業運営や為替の変動等内外の情況変化により、実際の業績が記載の予測数値と異なる可能性があります。

２．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成23年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,491	7,794
受取手形及び売掛金	13,115	13,070
商品及び製品	1,427	1,382
仕掛品	841	822
原材料及び貯蔵品	1,093	1,141
その他	1,037	1,164
貸倒引当金	△7	△7
流動資産合計	26,000	25,369
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,410	5,093
機械装置及び運搬具（純額）	5,822	5,957
土地	5,765	5,804
その他（純額）	2,012	1,741
有形固定資産合計	18,011	18,597
無形固定資産		
その他	140	130
無形固定資産合計	140	130
投資その他の資産		
投資有価証券	374	390
その他	494	497
貸倒引当金	△24	△20
投資その他の資産合計	844	867
固定資産合計	18,996	19,594
資産合計	44,997	44,964
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,270	8,014
短期借入金	4,566	4,587
未払法人税等	516	158
賞与引当金	662	390
その他	2,735	2,663
流動負債合計	16,751	15,814
固定負債		
長期借入金	4,617	4,910
退職給付引当金	737	724
役員退職慰労引当金	498	500
負ののれん	17	12
その他	545	573
固定負債合計	6,415	6,722
負債合計	23,166	22,537

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成23年６月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,395	1,395
資本剰余金	1,563	1,563
利益剰余金	19,418	19,690
自己株式	△236	△236
株主資本合計	22,141	22,412
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	59	68
為替換算調整勘定	△1,536	△1,307
その他の包括利益累計額合計	△1,477	△1,239
新株予約権	17	17
少数株主持分	1,149	1,236
純資産合計	21,830	22,427
負債純資産合計	44,997	44,964

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）
売上高	12,323	12,782
売上原価	9,580	10,296
売上総利益	2,742	2,485
販売費及び一般管理費	1,499	1,741
営業利益	1,243	744
営業外収益		
受取利息	7	6
受取配当金	1	1
負ののれん償却額	4	4
その他	64	50
営業外収益合計	77	63
営業外費用		
支払利息	38	41
為替差損	66	8
その他	4	4
営業外費用合計	108	55
経常利益	1,212	752
特別利益		
固定資産売却益	3	1
特別利益合計	3	1
特別損失		
固定資産売却損	0	5
固定資産除却損	4	6
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	10	－
特別損失合計	15	11
税金等調整前四半期純利益	1,200	742
法人税、住民税及び事業税	312	95
法人税等調整額	117	157
法人税等合計	430	252
少数株主損益調整前四半期純利益	769	490
少数株主利益	68	47
四半期純利益	701	443

（四半期連結包括利益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	769	490
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6	8
為替換算調整勘定	221	273
持分法適用会社に対する持分相当額	－	1
その他の包括利益合計	214	284
四半期包括利益	984	774
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	874	680
少数株主に係る四半期包括利益	110	93

（３）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。